

実施報告書(4・5・6・7月分)

1 学校名: 岐阜県立 加納高等学校

2 実施内容:

- ・コンピュータ教室の使用、WEBメールの使用について研修する。
- ・インターネットを利用した研究授業。(英語科)
- ・修学旅行における研修実施校の高校との情報交換を行う。
- ・中学生の高校見学会用に学校紹介用のコンテンツを作成する。

3 実施時期:

- 5月 - 職員会議において、コンピュータ教室の使用、WEBメールの使用について研修した。
- 6月 - インターネットを利用してWEB上から「TOEIC」の問題を解く、研究授業を実施。(英語科)
- 6・7月 - LHR・放課後を利用して、2年普通科全員のメールアカウント(HotMail利用)を登録し、修学旅行における韓国の研修予定校との事前研修、連絡などに利用。
- 7月 - 本校で毎年行われる、中学生の高校見学会用にコンテンツを作成。

4 成果と課題:

- ・コンピュータ教室の使用方法やWEBメールの使用についての規約については、他校を参照し作成したため、今後とも検討を必要とする箇所が見受けられる。
- ・英語科の研究授業のように、インターネット上の無料コンテンツを利用した授業では、家庭でもインターネットが利用できれば、学校と同様な学習ができる。
- ・HotMail等無料のメールアカウントを利用することにより、プライバシーの保護や、いつでもどこでも利用することができる。課題は、海外とのメールのやり取りの場合、文字化け時の対処方法や、ウイルスへの対処方法などの説明が必要となる。

5 今後の方向:

- ・TV会議システムの活用を拡大していきたい。
- ・英語科が実施したような、インターネットを活用した授業を他の教科にも推進していきたい。
- ・学校でも家庭でも利用できるように、教育用コンテンツの作成。
- ・ウイルスへの対処方法やプライバシーの保護などインターネット上で問題となる事項の職員研修会の実施。
- ・美術科・音楽科の研修旅行における研修実施校との連携。